

京都 近代美術工芸のネットワーク

並木誠士・青木美保子 編

A5判・352頁/定価：本体2,500円(税別) ISBN978-4-7842-1882-0 【2017年3月刊行】

本書のキーワードは、ネットワークである。

モノとモノ、コトとコトの関係も結局は人間が中心にある。ここで考えたいのは、人を中心とした、近代京都の美術工芸にまつわるヒト・モノ・コトのネットワークである。点でも線でもない、ネットワークという「面」からアプローチするこころみは、他の地域の近代を考えるときにも重要な手がかりになるだろう。

ビックネームだけでは構築されない美術工芸の現場をあぶり出すことにより、よりヴィヴィッドな美術史が見えてくる。

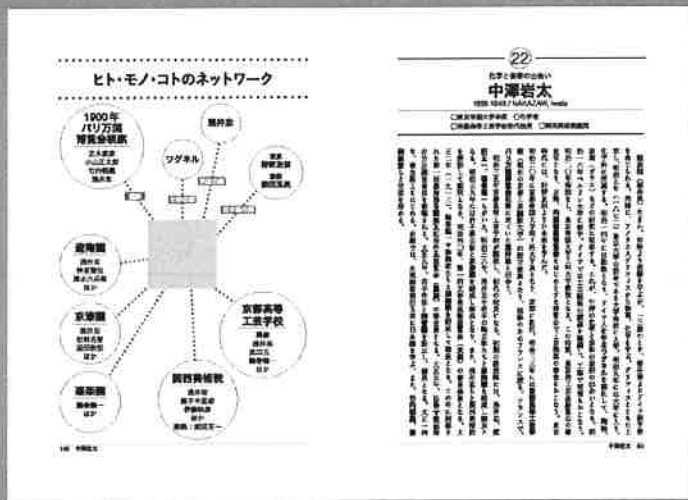


内容目次

はじめに	7 川島甚兵衛(二代)	14 竹内栖鳳	21 富岡鉄斎	28 廣瀬治助
1 浅井忠	8 河原徳立	15 武田五一	22 中澤岩太	29 藤江永孝
2 飯田新七(四代)	9 錦光山宗兵衛(七代)	16 龍村平藏(初代)	23 中村弥二郎	30 ゴットフリート・ワグネル
3 池邊義象	10 黒田天外	17 伊達弥助(四世)	24 西川一草亭	文献一覧
4 稲畑勝太郎	11 高坂三之助	18 田村宗立	25 西村總左衛門(一二代)	関係年表
5 小川治兵衛(七代)	12 幸野操嶺	19 土田杏村	26 西村彦兵衛(八代)	図版一覧
6 神坂雪佳	13 杉林古香	20 鶴巻鶴一	27 丹羽圭介	索引

なみき・せいし…1955年 東京生。現在、京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授。同大学美術工芸資料館長。おもな編著書：『京都 伝統工芸の近代』(共編著、思文閣出版、2012年)、『絵画の変—日本美術の絢爛たる開花』(中央公論新社、2009年)、『美術館の可能性』(共著、学芸出版社、2006年)、『中世日本の物語と絵画』(共著、放送大学教育振興会、2004年) など

あおき・みほこ…1960年 山口県生。現在、京都女子大学家政学部准教授。おもな論文：「1960年代 日本におけるオートクチュールの受容—大丸百貨店と大丸ドレスメーカー女学院にかかわった磯村春の活動を手がかりに—」(『デザイン理論』No.67、2015年)、「京都における染織工芸の近代化—古法「墨流し」の改良を中心に—」(『風俗史学』No.53、2013年)、「大正・昭和初期の着物図案—松坂屋の標準図案を巡って—」(『風俗史学』No.34、2007年) など



思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-533-6860 fax. 075-531-0009
<https://www.shibunkaku.co.jp> E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	京都	近代美術工芸のネットワーク	本体2,500円(税別)	ISBN978-4-7842-1882-0
お名前				tel	本書HPのQRコード
				e-mail	
ご住所	〒				
送本方法	代引(書籍代+消費税+送料400円を現品と引き替えにお支払い、代引手数料は弊社負担) ◎ 最寄りの書店・ネット書店でもお買い求め、お取り寄せできます ◎				

